

史学委員会分科会の設置について

分科会等名： 史学委員会 日本の展望史学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	史学委員会
2	委員の構成	5名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>「日本の展望」に関して、史学の立場から審議することを目的として本分科会を設置する。</p> <p>ディシプリンとしての歴史学は、対象とする時代、地域、史料の質、史料分析の方法、歴史像構築の方法、等々に応じて極めて多様、多岐にわたっているため、分科会も国際対応の3分科会を除き7分科会もある。また、「博物館・美術館等の組織運営に関する分科会」や「考古史資料の情報管理・公開に関する分科会」は、歴史学に対する社会的ニーズの高さを物語り、「言語・文学、哲学、史学、地域研究委員会合同アジア研究・対アジア関係に関する分科会」はグローバル化する現代社会の要請を反映している。これらの例が示すように、歴史学が直面する課題はますます増加し、重要度を高めている。このような状況の下で、本分科会は「日本の展望」に対する史学委員会所属の委員たちの意見を集約し、レポートを作成するための中心的役割を果たす。</p>
4	審議事項	日本の将来における歴史学の果たす役割
5	設置期間	期限設置 2008年 11月 27日～2009年 9月 30日
6	備考	